



報道関係各位

2011年5月10日  
ショートショート実行委員会

## 米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2011 Jリーグ20周年記念タイアップ企画『フトボールプログラム』を設立

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(略称: SSFF & ASIA)」(代表:別所哲也)は、今年、20周年を迎える社団法人日本プロサッカーリーグ(以下Jリーグ)<東京都文京区/チェアマン:大東和美>とタイアップし、スポーツの持つ力を、映像を使って、より多くの方にお届けする映画プログラム「フトボールプログラム」を設立します。

今回のタイアップでは、“フトボール”をテーマにしたショートフィルムを世界中から集め、6月16日(木)より開催される「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2011」にて特別上映をいたします。フトボールをモチーフに描かれる人間模様やドラマの数々は、Jリーグが考える「スポーツの持つ力」をより多くの方に伝えていきます。なお、Jリーグとのタイアップは、来年度以降についても継続し、実施していく予定です。

### <プログラム設立の経緯>

今回タイアップするJリーグは、1991年の設立以来、いつの時代も、豊かなスポーツ文化の醸成を目指し活動してきました。この度、節目の年を迎えるにあたり、設立当初からJリーグが掲げてきた理念をより多くの方々に伝えるために、新たな分野の活動へのチャレンジとして「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」に、「フトボールプログラム」を新設する運びとなりました。

### ■タイアップ企画概要

○企画名:ショートショート フィルムフェスティバル & アジア フットボールプログラム presented by Jリーグ

○企画内容:

- ①スポーツが持つ力をテーマにした、フトボールがモチーフとして登場するショートフィルムの上映(世界6カ国から7~8作品を予定)
- ②「フトボールプログラム presented by Jリーグ」特設サイトにて特別ショートフィルムを限定無料配信 期間:5月11日~8月31日  
(<http://www.shortshorts.org/2011/ja/jleague/index.html>)

### ■「フトボールプログラム presented by Jリーグ」上映スケジュール

日時/会場: 6月17日(金)11:15~13:05 表参道ヒルズ スペース オー

6月18日(土)28:20~30:00 TOHOシネマズ 六本木ヒルズ(オールナイト上映)

6月19日(日)12:50~14:40 ブリリア ショートショートシアター(横浜みなとみらい)

### ■プログラムマーク



※マークのデータが必要な方はお問い合わせください。報道での利用に限りご提供いたします。

### ■コメント

○Jリーグチェアマン 大東和美

東日本大震災により、被災された皆様に対し心よりお見舞い申し上げます。本年より3年間、Jリーグは設立20年、来年は最初の公式試合であるJリーグヤマザキナビスコカップ20回目の開催、さらに2013年はJリーグ開幕から20年と、節目の年を迎えます。これにあたり、Jリーグが設立時より、伝え続けてきた「スポーツを通じたより豊かな社会・文化づくり」をより強化していくため、新たな分野の活動にチャレンジすべく「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2011」に、「フトボールプログラム」を新設することいたしました。「フトボールプログラム」を通じて、一人でも多くの皆さんにサッカーが持つ素晴らしさを知っていただくとともに、フトボールが世界をつなぐ懸け橋(きっかけ)となることを願っております。

○ショートショート フィルムフェスティバル & アジア代表 別所哲也

この度の東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と、一日も早い復旧と復興を心よりお祈りします。

Jリーグ20周年を記念してスタートすることになった特別プログラム「フトボールプログラム supported by Jリーグ」では、世界中から集めた、フトボールをキーワードにしたショートフィルムを上映します。フトボールがつなぐ友情、平和、恋心、家族への愛…。ドラマの数々は人々の心を力強く感動させます。このプロジェクトを立ち上げるにあたり、フトボールに寄せる関心や期待の大きさも、改めて感じています。今だからこそ、フトボールが持つ力をショートフィルムを通じてメッセージとして発信し、一人でも多くの方々に届けていきたいと思います。



米国アカデミー賞公認、日本発アジア最大級の国際短編映画祭。1999年、東京原宿で映像王国ハリウッドに集まったショートフィルムを紹介する映画祭としてスタートして以来、名監督の初期短編映画や、若手映像作家が産み出した作品など、毎年4000本以上にも及ぶ作品が、世界50以上の国や地域からよせられ、のべ14万人を動員するイベントです。これまでに、ロサンゼルス、シンガポール、ミャンマー、などでも開催され、2010年にはマレーシアでも開催。「日本生まれ」の映画祭が海外に展開される「ユニークな映画祭」として注目を集めています。また審査員には、大沢たかお、押井守、奥田瑛二、崔洋一、デーブ・スペクター、武田双雲、竹中直人、土屋アンナ、寺島しのぶ、野口健、堀北真希、村上龍、桃井かおり、山田優など多彩な顔ぶれをお迎えし、様々な視点から審査をして頂いています。

2004年には、米国アカデミー賞の公認映画祭として認定を受け、本映画祭でグランプリを獲得した作品は、次年度米国アカデミー賞のノミネート対象となります。また同年10月、石原慎太郎都知事の提案の下、「東京都を拠点とするアジア映像文化のショーケースを設ける映画祭」として「ショートショートフィルムフェスティバル アジア」を「ショートショートフィルムフェスティバル(SSFF)」の兄弟映画祭として開催。日本で初めての、アジア諸国のショートフィルムを紹介する映画祭としてスタートしました。現在は、「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」として、毎年同時開催を行っています。



また、映画祭開催初年度から毎年ジョージ・ルーカス監督に応援いただきなど、世界中の映画人から愛される映画祭として成長を遂げてきました。本映画祭参加監督には、今や米国アカデミー賞ノミネート監督として名高いジェイソン・ライトマン監督や、「カンフーパンダ」など Pixarで活躍するマーク・オズボーン監督、シンガポールの新鋭、「881 歌え！パパイヤ」のロイストン・タン監督などがおり、今や第一線で活躍する監督も続々と輩出しています。



## ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2011 開催概要

会場:表参道ヒルズ スペース オー (東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ本館地下3F)

日程:2011年6月16日(木)~19日(日)

会場:ラフォーレミュージアム原宿 (東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F)

日程: 2011年6月22日(水)~26日(日)

会場:TOHOシネマズ 六本木ヒルズ(オールナイト上映) (東京都港区六本木6-10-2 けやき坂コンプレックス)

日程:2011年6月17日(金)・18日(土)

会場:シネマート新宿(3D部門上映) (東京都新宿区新宿3-13-3 新宿文化ビル6・7F)

日程:2011年6月17日(金)~24日(金)

会場:ブリリアショートショートシアター(横浜開催) (横浜市西区みなとみらい5-3-1 フィルミー2F)

日程:2011年6月18日(土)~26日(日)

※映画祭オフィシャルHPは5月中旬にオープン予定 ([www.shortshorts.org/2011/](http://www.shortshorts.org/2011/))

※チケットは5月14日(土)より発売開始

※オープニングイベントは6月16日(木)、アワードセレモニーは6月26日(日)に行われます。

完全招待制のため、チケットは販売致しません。

### <本件に関するお問い合わせ先>

#### <映画祭に関するお問い合わせ>

株式会社プラップジャパン

担当:持富、伊藤、山口

TEL:03-3486-6868/FAX:03-3486-7502

Email:k-mochitomi@prap.co.jp

#### <Jリーグ 広報室>

担当:吉田・岩元・後藤

TEL:03-3830-1866/FAX:03-3830-1910

## 上映作品一覧（一部抜粋）



「ロナウド／Ronald」  
(Jan Mettler & Jan-Eric Mack／スイス／6:00／2010)  
スター選手になりたい少年…今日の相手は？



『リトルダンサー』『愛を読む人』のスティーブン・ダルドリー監督作品  
「パパの思い出／Eight」  
(Stephen Daldry／イギリス／13:00／1998)  
ジョナサンはサッカーとリバプールFCが大好き。将来の夢はマイケル・オーウェンのような選手になること！だけどお母さんはジョナサンがサッカーに夢中なことを快く思っていないみたいいで、お父さんのこともあまり話してくれない。



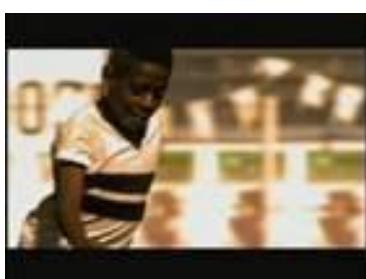
「サッカーと友情／Bagatelle」  
(Ben Adler／フランス・イギリス／8:30／2008)  
パリの街中でサッカーが出来る場所を探すのは一苦労。ようやく見つけた場所で国際色豊かなグループがサッカーを始めようとするが、邪魔がはいる、それはローカルなパリっ子たち。



「恋の延長戦／Extra Time」  
(Margherita Ferri／イタリア／5:00／2004)  
サッカー場でなら言えるのに…一ロッコとロセッラ、少し痛い！？恋物語。



「パンイーFC／Panyee FC」  
(THE GLUE SOCIETY／オーストラリア・タイ／5:00／2010)  
タイのサッカーチームの実話。タイ南部のパンイー島は海に浮かぶ水上集落の島。そこに住む子供たちは、1986年のメキシコワールドカップに影響され、サッカーをする場所がない島でチームを作ることに。



第73回(2000)米国アカデミー賞短編実写部門ノミネート作品  
「サッカーストーリー／Soccer Story」  
(Paulo Machline／ブラジル／22:00／1998)  
ブラジルの小さな街でストリートサッカーをしていた1950年代頃を懐かしく思い出す老人。彼の仲間の一人には、後にサッカー界伝説の男がいた。



「オフサイド／Offside」  
(Leanna Creel／アメリカ／13:00／2000)  
英独両軍が睨み合う最前線に飛び出した、一個のサッカーボール。第一次大戦中の1914年のクリスマスにあった本当の話。